

第1回わたしの好きな本大賞

大賞受賞作品

一言コメント部門 小学生以下の部

津市 小学生 ^{じんどう ゆうき} 神藤 優希 さん

この本は被害者と加害者両方の立場から描かれているルワンダでおこった悲しい事件と、そこから生きのこった子どもたちの姿を知ることができる話です。

「ソフィーの秘密」では、加害者の家族として生きるソフィーが登場します。ソフィーは秘密をかかえています。僕はこのことを知ったとき、ショックでした。ソフィーはだんだん自分の気持ちを話すようになります。僕がこの本で学んだことは、立場がちがっても、「相手を知ろう」とすることでつながれること、「過去は変えられないけれど、未来は自分でえらべる」ということです。「ソフィーの秘密」を読み終えたとき。僕はあたたかい気持ちになりました。

「ソフィーの秘密」ニキ・コーンウェル／作
渋谷弘子／訳 中山成子／絵 文研出版

わたしのさし絵部門 小学生以下の部

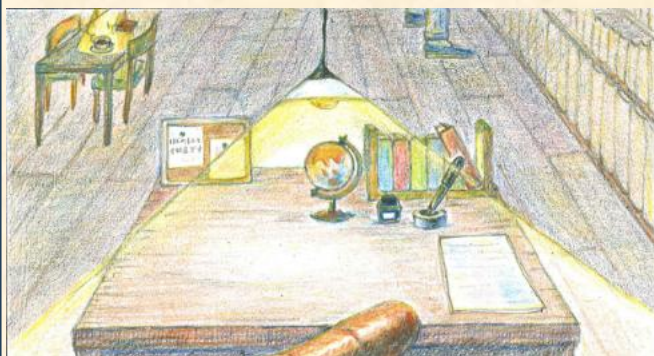
津市 小学生 ^{はな い ゆずお} 花井 柚音 さん



「天国までの記憶列車」
琴織ゆき スターツ出版

わたしのさし絵部門 一般の部

津市 ^{いとう まなみ} 伊藤 真奈美 さん



「手紙屋」

喜多川 泰 株式会社ディスカバートゥエンティワン

一言コメント部門 一般の部

松阪市 ^{こやしき ゆか} 小屋敷 佑花 さん

親友の結婚式で「高校3年生の秋、付き合ってた！ってラインが来て、正直、うれしさの反面、彼女を幸せにできますか？って心配していました。」なんて始まりで、出席者の95%を笑わせ、80%の涙を誘う友人代表スピーチができたのは、間違いなくこの本と出会ったからだ。

主人公のこと葉の親友千華の結婚式でのスピーチは、2人と他人の私ですら感動し、涙が溢れてしまうものだった。私はこと葉から、言葉の豊かさを知った。スピーチのすばらしさを知った。ときには言葉の力で世界を変えられることもある、と知った。あなたも、言葉の美しい力を、知りたくないですか？

「本日は、お日柄もよく」
原田マハ 徳間文庫

お問い合わせ

三重県教育委員会事務局 社会教育・文化財保護課 「わたしの好きな本大賞」担当

電話：059-224-3322 メール：shabun@pref.mie.lg.jp